

つどい

総会に先立ち昨年の秋の叙勲で瑞宝双光章を受章された男鹿市夏井純浩君の慶祝を披露、続いて物故者四名に黙禱を捧げた。

懇親会では、関東地区代表の宗方氏が近況報告。中間にアトラクションとして会員の奥田氏が日常経験での我が家

夏井君が叙勲 物故者は4名 昭和26年次同期会総会

十月十九日、昭和二十六年次同期会総会と懇親会を協働大町ビルで、恩師寺田光和先生並びに関東代表、幹事長の宗方素氏、県外からは奈良毅氏、宇佐美孝雄氏を迎え開催した。



(夜)の出来事(葉の誤用とお酒)と題した話を披露。やがて大円を迎え、母校の校歌を全員が大きな輪となり大合唱し再会を約し閉会の乾杯となった。



渡辺君の音頭で校歌斉唱 昭和26年卒同期会関東地区会

六月四日(月)「土風炉」神田店において、二十六名出席のもと開催した。冒頭この一年間に物故された六名へ黙禱により弔意を表した後、幹事長宗方素君の挨拶、秋田から参加の藤原哲君による秋田近況紹介と続き、懇談に入った。

物故者多く 出席は16人 昭和19年同期会

八月二十三日に秋田市の平安閣で開催された。始めに物故者を偲んで黙禱。例年伴奏の永井会員が他界したため、今年は、同窓会から借用のCDの伴奏であった。辻会長の挨拶と学校の近況報告があり、今年春の叙勲で栄



誉を受けた伊藤晴康君の発声で乾杯。一年ぶりの再会を喜び合った。物故者が多く、今年の出席は、十六人とこれまでに最も少なく、一寸寂しい会であった。それでも、出席者は意気軒昂、懐かしい昔を語り合い、いつまでも元気で、この会を続けようと誓い合った。最後に、例年どおり「天上はるかに」を合唱して解散。二時間を越える盛宴であった。

(小林・記)



来年はOBと 対抗戦を計画 バレー部OB会

八月八日、秋田市のイヤタカでバレー部OB会が、三十名出席して開かれた。OB会の佐々木会長が「し

「つどい」の編集方針について (お知らせとお願い)

- 一、「つどい」の記事は写真を中心にして、説明文はなるべく短くして下さい。
- 二、説明文や出席者名簿などの取り扱い、編集委員会(広報委員)にお任せ下さい。
- 三、締切に間に合った原稿はできるだけ全部掲載するように努めますが、「つどい」の寄稿は毎回数が多く、編集の都合上次回に回すこともあり、夏月号は六月上旬、新年号は十一月下旬となっております。

「つどい」の編集方針について (お知らせとお願い) つかり学んで、地域のために貢献できる力を身につけてもらいたい」と挨拶。

昭和三十年卒の中村先輩からは、中央地区五連覇の資料を基にしたお話など、出席者全員が近況を含めたテーブルスピーチを行った。

来年は、お盆期間中の開催とし、OBとの対抗戦を実施する方向で進める予定でいる。